



平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

上場会社名 **株式会社 みずほフィナンシャルグループ**

コード番号 8411

(URL: <http://www.mizuho-fg.co.jp/>)

代表者 取締役社長 前田 晃伸

問合せ先 責任者役職名 主計部 部長

氏 名 鈴木 恒徳

上場取引所（所属部） 東証市場第一部

大証市場第一部

本社所在都道府県 東京都

TEL (03) 5224-2030

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有・無

添付資料「会計処理の方法における簡便な方法の採用」参照

(2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有・ 無

(3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 :

連結（新規） 1社 （除外） - 社 持分法（新規） - 社 （除外） 1社

2. 17年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年6月30日）

(1) 連結経営成績の進捗状況

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	経常収益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	698,619	(-)	141,256	(-)	150,354	(-)
16年3月期第1四半期	-	(-)	-	(-)	-	(-)
（参考）16年3月期	3,200,626	(6.9)	896,486	(-)	406,982	(-)

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第1四半期	13,951	44	9,060	84
16年3月期第1四半期	-	-	-	-
（参考）16年3月期	36,153	27	18,754	94

(2) 連結財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
17年3月期第1四半期	134,959,236	3,671,480	2.7	68,395	76
16年3月期第1四半期	-	-	-	-	-
（参考）16年3月期	137,750,091	3,644,396	2.6	61,980	34

（注） 四半期の経営成績及び財政状態の開示は、当四半期から実施しておりますので、前年同四半期の実績及び増減率については記載しておりません。

（参考）16年3月期の経常収益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対15年3月期比増減率

（参考）

連結業績予想に関する情報

当社が既に発表している平成17年3月期の業績予想の変更はございません。

「17年3月期第1四半期財務・業績の概況」 指標算式

1株当たり四半期（当期）純利益

$$\frac{\text{四半期（当期）純利益 - 普通株主に帰属しない金額} *1}{\text{普通株式の期中平均株式数} *2}$$

潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益

$$\frac{\text{四半期（当期）純利益 - 普通株主に帰属しない金額} *1 + \text{四半期（当期）純利益調整額}}{\text{普通株式の期中平均株式数} *2 + \text{潜在株式に係る権利の行使を仮定した普通株式増加数} *3}$$

株主資本比率

$$\frac{\text{期末資本の部合計}}{\text{期末負債の部合計} + \text{期末少数株主持分} + \text{期末資本の部合計}} \times 100$$

1株当たり株主資本

$$\frac{\text{期末株主資本 - 控除する金額} *4}{\text{普通株式の期末発行済株式数} *2}$$

*1 利益処分による優先配当額等

*2 自己株式等を除く

*3 潜在株式に係る権利の行使を仮定した普通株式増加数につきましては、会計基準に則り、転換請求期間が到来していないものも含め、全ての転換証券が、期首時点を基準として算出された株価にて転換されたと仮定して算定しております。

*4 優先株式発行金額及び利益処分による優先配当額等

〔添付資料〕

株式会社みずほフィナンシャルグループ

1. 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期末 (平成17年3月期 第1四半期末)	(参考) 平成16年3月期末
	金 額	金 額
(資産の部)		
現金預け金	6,044,707	6,813,510
コールローン及び買入手形	581,703	1,008,716
買現先勘定	5,642,330	4,392,105
債券貸借取引支払保証金	7,580,649	7,970,608
買入金銭債権	826,999	835,573
特定取引資産	9,579,108	8,016,509
金銭の信託	29,315	27,863
有価証券	30,916,110	32,071,624
貸出金	62,943,263	66,205,868
外国為替	671,228	608,792
その他資産	5,221,683	5,496,845
動産不動産	1,134,193	1,143,807
債券繰延資産	346	446
繰延税金資産	1,327,926	1,361,766
支払承諾見返	4,037,702	3,647,613
貸倒引当金	1,576,261	1,850,586
投資損失引当金	1,770	975
資産の部合計	134,959,236	137,750,091
(負債の部)		
預渡性預金	65,590,259	67,528,830
債権	8,820,745	9,958,644
コールマネー及び売渡手形	8,927,586	9,459,514
売現先勘定	7,648,475	8,680,595
債券貸借取引受入担保金	8,698,244	8,031,106
コマーシャル・ペーパー	7,090,938	8,161,802
特定取引負債	653,500	837,800
借入金	7,917,002	6,070,833
借入金	1,782,656	1,643,343
外国為替	408,397	352,136
短期社債	80,000	180,000
社債	2,496,329	2,359,370
信託勘定借	1,362,394	1,360,532
その他負債	4,362,149	4,406,174
賞与引当金	10,197	37,917
退職給付引当金	33,315	31,979
偶発損失引当金	133,930	132,739
特別法上の引当金	1,459	1,372
繰延税金負債	31,006	28,792
再評価に係る繰延税金負債	157,242	158,467
支払承諾	4,037,702	3,647,613
負債の部合計	130,243,533	133,069,567
(少数株主持分)		
少数株主持分	1,044,221	1,036,127
(資本の部)		
資本金	1,540,965	1,540,965
資本剰余金	1,262,526	1,262,526
利益剰余金	540,459	462,594
土地再評価差額金	229,948	231,739
株式等評価差額金	339,178	392,772
為替換算調整勘定	107,388	112,067
自己株式	134,207	134,134
資本の部合計	3,671,480	3,644,396
負債、少数株主持分及び資本の部合計	134,959,236	137,750,091

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 四半期連結損益計算書

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額
経 常 収 益	698,619	3,200,626
資 金 運 用 収 益	372,703	1,622,704
(うち貸出金利息)	(270,067)	(1,183,736)
(うち有価証券利息配当金)	(55,436)	(296,733)
信 託 報 酬	7,404	62,064
役 務 取 引 等 収 益	119,338	515,377
特 定 取 引 収 益	32,048	232,455
そ の 他 業 務 収 益	90,606	406,481
そ の 他 経 常 収 益	76,517	361,542
経 常 費 用	557,363	2,304,139
資 金 調 達 費 用	97,711	437,703
(うち預金利息)	(25,957)	(107,294)
(うち債券利息)	(18,985)	(92,744)
役 務 取 引 等 費 用	28,342	88,762
特 定 取 引 費 用	-	651
そ の 他 業 務 費 用	37,458	199,620
営 業 経 費	275,830	1,125,905
そ の 他 経 常 費 用	118,020	451,496
経 常 利 益	141,256	896,486
特 別 利 益	97,548	142,330
特 別 損 失	8,948	157,576
税金等調整前四半期(当期)純利益	229,855	881,240
法人税、住民税及び事業税	10,649	28,055
法人税等調整額	54,072	387,855
少数株主利益	14,779	58,347
四半期(当期)純利益	150,354	406,982

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

3. 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額
(資 本 剰 余 金 の 部)		
資 本 剰 余 金 期 首 残 高	1,262,526	2,599,552
資 本 剰 余 金 増 加 高	-	269
(自 己 株 式 処 分 差 益)	(-)	(269)
資 本 剰 余 金 減 少 高	-	1,337,295
(欠 損 て ん 補 に 伴 う 利 益 剰 余 金 へ の 振 替)	(-)	(1,337,295)
資 本 剰 余 金 四 半 期 (当 期) 末 残 高	1,262,526	1,262,526
(利 益 剰 余 金 の 部)		
利 益 剰 余 金 期 首 残 高	462,594	1,404,992
利 益 剰 余 金 増 加 高	152,145	1,889,734
(四 半 期 (当 期) 純 利 益)	(150,354)	(406,982)
(欠 損 て ん 補 に 伴 う 資 本 剰 余 金 か ら の 振 替)	(-)	(1,337,295)
(土 地 再 評 価 差 額 金 取 崩 に よ る 利 益 剰 余 金 増 加 高)	(1,791)	(145,456)
利 益 剰 余 金 減 少 高	74,280	22,147
(配 当 金)	(74,280)	(22,147)
利 益 剰 余 金 四 半 期 (当 期) 末 残 高	540,459	462,594

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

4. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当四半期（平成17年3月期第1四半期）

（単位：百万円）

	銀行業	証券業	その他の事業	計	消去又は 全社	連結
経常収益						
(1)外部顧客に対する経常収益	580,301	80,100	38,218	698,619	-	698,619
(2)セグメント間の内部経常収益	7,662	6,226	22,865	36,754	(36,754)	-
計	587,963	86,326	61,084	735,374	(36,754)	698,619
経常費用	479,165	56,731	51,832	587,729	(30,365)	557,363
経常利益	108,798	29,595	9,251	147,644	(6,388)	141,256

- (注) 1. 一般企業の売上高及び営業利益に代えて、それぞれ経常収益及び経常利益を記載しております。
 2. 各事業の主な内容
 (1) 銀行業……………銀行業、信託業
 (2) 証券業……………証券業
 (3) その他の事業……………クレジットカード業、投資顧問業等

会計処理の方法における簡便な方法の採用

掲載した当第1四半期の連結貸借対照表、連結損益計算書、連結剰余金計算書（セグメント情報以外の注記事項を除く。以下「四半期連結財務諸表」という。）につきましては、中間連結財務諸表等の作成基準に準拠し、投資家等利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で以下のとおり一部簡便な方法を採用しております。

1. 貸倒引当金の計上

（自己査定）

すべての債権は、資産の自己査定基準に準じて、営業関連部署が資産の査定を実施しております。なお、当該査定結果について、決算（含む中間）時と同様の内部監査は実施しておりません。

（予想損失率）

貸倒引当金につきましては、上記により実施した自己査定に基づき、平成16年6月末時点の正常先、要注先及び破綻懸念先債権残高（個別に予想損失額を引き当てている債権等を除く）に平成16年3月期の予想損失率を乗じた金額を引き当てております。

2. 繰延税金資産の計上

繰延税金資産は、平成16年3月末残高に、株式等評価差額の当第1四半期中の増減額に法定実効税率を乗じた額、ならびに当第1四半期の税金等調整前四半期純利益に永久差異調整後の法定実効税率を乗じた額に基づいた金額を加減して計上しております。

掲載した四半期連結財務諸表につきましては、当社の会計監査人である新日本監査法人から、決算（含む中間）時と同様の正規の監査を受けておりません。

経営成績及び財政状態

1. 経営成績

当第1四半期の連結粗利益は4,585億円、連結経常利益は1,412億円となりました。

連結粗利益の内訳は、資金利益2,749億円、信託報酬74億円、役務取引等利益909億円、特定取引利益320億円、その他業務利益531億円となっております。

営業経費につきましては、更なるコスト削減に取り組んでおり、2,758億円となりました。

与信関係費用は、前期以前において既に不良債権の前倒処理と引当水準の強化を実施したことに加え、景気回復の兆しが見えてきたこと等から164億円となりました。

株式関係損益は、株式市況が好転する中で基本方針に基づき保有株式の売却を進めたこと等から667億円の利益計上となりました。

持分法による投資損益は、関連会社の収益増加などにより10億円となりました。

以上の結果、経常利益は1,412億円となりました。

特別損益は、主に貸倒引当金の取崩等により885億円の利益計上となりました。また、税金関係費用は647億円、少数株主損益は147億円の損失となっております。

以上の結果、当第1四半期純利益は1,503億円となりました。

2. 財政状態

当第1四半期末の総資産は134兆9,592億円となりました。うち株主資本は3兆6,714億円となっております。

主要な勘定残高といたしましては、資産の部では貸出金が62兆9,432億円、有価証券が30兆9,161億円となっております。一方負債の部では、預金が65兆5,902億円、譲渡性預金が8兆8,207億円、債券が8兆9,275億円となっております。

平成17年3月期

第1四半期説明資料

MIZUHO

株式会社 みずほフィナンシャルグループ

(目 次)

*当四半期の計数は、以下のとおりであります。

【連結】：みずほフィナンシャルグループ連結の計数

【単体】＜銀行単体＞：みずほ銀行、みずほコーポレート銀行、みずほ信託銀行の単体の計数

【単体】＜銀行単体＋再生専門子会社＞：上記銀行単体及び傘下の再生専門子会社を合算した計数

【連単区分】 < 計数区分 >

四半期財務・業績の概況

1. 損益状況	【連 結】	・・・・・・・・2-1
	【単 体】	＜銀行単体＋再生専門子会社＞ ・・・・・・・・2-2
2. 有価証券評価差額等		
(1) その他有価証券（時価のあるもの）	【単 体】	＜銀行単体＋再生専門子会社＞ ・・・・・・・・2-3
(2) 満期保有目的の債券（時価のあるもの）	【単 体】	＜銀行単体＋再生専門子会社＞ ・・・・・・・・2-3
(3) 子会社・関連会社株式（時価のあるもの）	【単 体】	＜銀行単体＋再生専門子会社＞ ・・・・・・・・2-3
3. ヘッジ会計適用デリバティブ取引に係る繰延損益	【単 体】	＜銀行単体＞ ・・・・・・・・2-3
4. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示債権	【連 結】	・・・・・・・・2-4
	【単 体】	＜銀行単体＋再生専門子会社＞ ・・・・・・・・2-5
5. 国内預金等の状況	【単 体】	＜銀行単体＞ ・・・・・・・・2-6
6. 自己資本比率（予想値）	【連 結】*	・・・・・・・・2-6

*みずほフィナンシャルグループ、みずほ銀行、みずほコーポレート銀行、みずほ信託銀行の連結ベースの計数を記載しております。

四半期財務・業績の概況

1. 損益状況

【連 結】

(億円)

		平成17年3月期 第1四半期	(参考) 平成16年3月期
連 結 粗 利 益	1	4,585	21,124
資 金 利 益	2	2,749	11,850
信 託 報 酬	3	74	620
うち信託勘定与信関係費用	4	7	59
役 務 取 引 等 利 益	5	909	4,266
特 定 取 引 利 益	6	320	2,318
そ の 他 業 務 利 益	7	531	2,069
営 業 経 費	8	2,758	11,259
不 良 債 権 処 理 額 + 一般貸倒引当金純繰入額	9	157	2,928
株 式 関 係 損 益	10	667	1,908
持 分 法 に よ る 投 資 損 益	11	10	17
そ の 他	12	935	102
経 常 利 益	13	1,412	8,964
特 別 損 益	14	885	152
うち引当金純取崩額等	15	917	99
税金等調整前四半期(当期)純利益	16	2,298	8,812
税 金 関 係 費 用	17	647	4,159
少 数 株 主 損 益	18	147	583
四 半 期 (当 期) 純 利 益	19	1,503	4,069

特別利益に計上した「引当金純取崩額等」(15)を(9)に組替えて記載し、同額を(12)より減額しております。

与 信 関 係 費 用 (含む信託勘定与信関係費用)	20	164	2,988
連 結 子 会 社 数	21	119	118
持 分 法 適 用 会 社 数	22	27	28

与信関係費用(20)=不良債権処理額+一般貸倒引当金純繰入額(9) + 信託勘定与信関係費用(4)

【単 体】

< 銀行単体 + 再生専門子会社 >

		平成17年3月期 第1四半期				合計	(億円) (参考) 平成16年 3月期
		みずほ銀行 + 再生専門子会社	みずほコーポレート 銀行 + 再生専門子会社	みずほ信託銀行 + 再生専門子会社			
業 務 粗 利 益	1	2,309	1,283	232	3,825	18,056	
うち信託勘定与信関係費用	2	-	-	7	7	59	
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	3	1,380	527	188	2,096	8,574	
業務純益(一般貸倒引当金純繰入前)	4	929	756	51	1,736	9,541	
一 般 貸 倒 引 当 金 純 繰 入 額	5	560	158	34	753	1,315	
業 務 純 益	6	1,489	914	77	2,482	10,797	
うち国債等債券損益	7	45	39	23	60	1,151	
臨 時 損 益	8	997	432	21	1,452	2,735	
株 式 等 損 益	9	25	580	41	647	1,893	
不 良 債 権 処 理 額	10	768	49	9	809	3,636	
そ の 他	11	255	964	71	1,290	993	
経 常 利 益	12	491	481	56	1,030	8,061	
特 別 損 益	13	138	905	46	1,090	521	
うち引当金純取崩額等	14	148	926	48	1,123	690	
税引前四半期(当期)純利益	15	630	1,387	102	2,120	8,583	
税 金 関 係 費 用	16	323	190	33	547	4,103	
四 半 期 (当 期) 純 利 益	17	307	1,196	69	1,573	4,479	
与 信 関 係 費 用	18	207	108	35	63	2,379	

1. 業務純益(一般貸倒引当金純繰入前)のうち、みずほ信託銀行に係る計数については実質業務純益((1)-(2)+(3))を採用しております。

2. 特別利益に計上した「引当金純取崩額等」(14)を(10)に組替えて記載し、同額を(11)より減額しております。

与信関係費用(18) = 不良債権処理額(10) + 一般貸倒引当金純繰入額(5) + 信託勘定与信関係費用(2)

2. 有価証券評価差額等

【単体】

< 銀行単体 + 再生専門子会社 >

(1) その他有価証券(時価のあるもの)

		平成16年6月末 (償却原価法適用後、減損処理後)				平成15年6月末 (償却原価法適用後、減損処理前)				(参考) 平成16年3月末 (償却原価法適用後、減損処理後)			
		時価	評価差額	うち		時価	評価差額	うち		時価	評価差額	うち	
				益	損			益	損			益	損
みずほ銀行 + 再生専門子会社	その他有価証券	128,560	△563	1,779	2,343	87,242	△458	968	1,427	121,367	△327	1,445	1,773
	株式	7,683	1,536	1,746	210	7,786	125	925	799	7,461	1,168	1,409	240
	債券	116,012	1,913	16	1,929	69,780	534	13	547	110,585	1,453	18	1,471
	その他	4,865	186	16	203	9,675	50	30	80	3,321	43	17	60
みずほコーポレート 銀行 + 再生専門子会社	その他有価証券	125,311	5,789	7,369	1,580	125,605	2,038	3,959	1,920	149,043	6,298	7,428	1,130
	株式	31,222	6,680	7,085	405	29,694	1,483	3,005	1,522	32,644	6,446	6,996	550
	債券	60,243	658	27	685	50,901	166	93	260	82,108	434	66	500
	その他	33,845	231	256	488	45,009	721	859	138	34,290	286	365	79
みずほ信託銀行 + 再生専門子会社	その他有価証券	12,568	784	910	126	12,659	328	449	121	10,925	778	856	78
	株式	2,944	856	887	30	2,733	320	413	92	2,918	801	843	41
	債券	7,031	17	20	38	5,662	7	20	27	5,967	21	9	30
	その他	2,592	54	2	57	4,262	15	16	0	2,040	1	4	6
合 計	その他有価証券	266,440	6,010	10,060	4,050	225,507	1,907	5,377	3,470	281,336	6,748	9,730	2,982
	株式	41,849	9,072	9,720	647	40,214	1,929	4,343	2,414	43,023	8,416	9,249	833
	債券	183,287	2,589	64	2,653	126,344	707	128	836	198,660	1,909	93	2,002
	その他	41,303	473	276	749	58,947	686	905	219	39,652	241	387	146

(注) 1. 時価は、株式については各四半期末前1ヵ月の市場価格の平均等に基づき、また、それ以外については各四半期末日における市場価格等に基づいて算定されております。
2. 有価証券の他、譲渡性預け金、コマーシャル・ペーパー等を含めております。

(2) 満期保有目的の債券(時価のあるもの)

		平成16年6月末				平成15年6月末				(参考) 平成16年3月末			
		帳簿価額	含み損益	うち		帳簿価額	含み損益	うち		帳簿価額	含み損益	うち	
				益	損			益	損			益	損
みずほ銀行 + 再生専門子会社		12,359	20	7	27	-	-	-	-	9,156	6	11	4
	みずほコーポレート銀行 + 再生専門子会社	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
みずほ信託銀行 + 再生専門子会社		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	合計	12,359	△20	7	27	-	-	-	-	9,156	6	11	4

(3) 子会社・関連会社株式(時価のあるもの)

		平成16年6月末				平成15年6月末				(参考) 平成16年3月末			
		帳簿価額	含み損益	うち		帳簿価額	含み損益	うち		帳簿価額	含み損益	うち	
				益	損			益	損			益	損
みずほ銀行 + 再生専門子会社		670	648	648	-	862	29	-	29	670	817	817	-
	みずほコーポレート銀行 + 再生専門子会社	116	204	204	-	116	33	33	-	116	211	211	-
みずほ信託銀行 + 再生専門子会社		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	合計	787	853	853	-	978	3	33	29	787	1,029	1,029	-

3. ヘッジ会計適用デリバティブ取引に係る繰延損益

【単体】

< 銀行単体 >

		平成16年6月末			平成15年6月末			(参考) 平成16年3月末		
		繰延利益	繰延損失	ネット繰延損益	繰延利益	繰延損失	ネット繰延損益	繰延利益	繰延損失	ネット繰延損益
みずほ銀行		3,437	5,267	1,829	1,535	2,275	740	2,999	4,346	1,346
みずほコーポレート銀行		10,763	11,773	1,009	15,302	15,565	262	11,862	12,212	350
みずほ信託銀行		639	745	106	872	1,055	183	679	815	136
合計		14,840	17,786	△2,946	17,710	18,896	△1,186	15,541	17,374	△1,833

(注) ヘッジ会計を適用している全てのデリバティブ取引等の合計であります。

4. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示債権 【連結】

		平成16年6月末	平成15年6月末	(参考) 平成16年3月末	(億円)
連結	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,555		4,661	-
	危険債権	9,079		10,841	
	要管理債権	17,068		17,194	
	合計	30,703		32,697	△ 1,993
信託勘定	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	38		42	
	危険債権	41		38	
	要管理債権	111		155	
	合計	191		236	△ 45
合計 (連結 + 信託勘定)	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,593		4,703	
	危険債権	9,121		10,879	
	要管理債権	17,179		17,350	
	合計	30,894		32,933	△ 2,038

(注) 信託勘定は、元本補填契約のある信託勘定であります。

【単 体】

< 銀行単体 + 再生専門子公司 >

(億円)

		平成16年6月末	平成15年6月末	(参考) 平成16年3月末	
みずほ銀行 + 再生専門子公司	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,165	2,555	2,130	-
	危険債権	6,447	8,984	6,819	
	要管理債権	5,432	9,832	6,116	
	合 計	14,044	21,372	15,066	△ 1,021
みずほコーポレート銀行 + 再生専門子公司	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,918	2,662	2,024	
	危険債権	1,743	3,246	3,184	
	要管理債権	10,336	16,482	9,722	
	合 計	13,997	22,391	14,931	△ 933
みずほ信託銀行 + 再生専門子公司	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	179	513	204	
	銀行勘定	141	410	162	
	信託勘定	38	102	42	
	危険債権	351	411	324	
	銀行勘定	310	336	286	
	信託勘定	41	74	38	
	要管理債権	1,312	2,155	1,383	
	銀行勘定	1,200	1,943	1,227	
	信託勘定	111	212	155	
	合 計	1,843	3,080	1,912	△ 68
	銀行勘定	1,652	2,690	1,675	
信託勘定	191	389	236		
合 計	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,262	5,731	4,359	
	銀行勘定	4,224	5,629	4,317	
	信託勘定	38	102	42	
	危険債権	8,542	12,642	10,328	
	銀行勘定	8,500	12,567	10,289	
	信託勘定	41	74	38	
	要管理債権	17,081	28,469	17,222	
	銀行勘定	16,969	28,257	17,066	
	信託勘定	111	212	155	
	合 計	29,886	46,843	31,910	△ 2,023
	銀行勘定	29,694	46,454	31,673	
信託勘定	191	389	236		

(注) 信託勘定は、元本補填契約のある信託勘定であります。

5. 国内預金等の状況

【単 体】

<銀行単体>

(億円)

(預金)		平成16年6月末	平成15年6月末	(参考) 平成16年3月末
みずほ銀行		493,119	480,772	504,822
	うち個人	291,285	288,525	285,383
みずほコーポレート銀行		101,125	86,036	110,302
	うち個人	108	95	116
みずほ信託銀行		25,244	27,355	25,694
	うち個人	19,360	20,539	19,151
合 計		619,489	594,163	640,819
	うち個人	310,753	309,161	304,652

(注) 海外店分及び特別国際金融取引勘定分を含まない本支店未達勘定整理前の計数です。

(億円)

(信託元本)		平成16年6月末	平成15年6月末	(参考) 平成16年3月末
みずほ信託銀行		16,571	19,707	16,940
	うち個人	10,991	12,882	11,346

(注) 元本補てん契約のある金銭信託及び貸付信託勘定の合算値です。

6. 自己資本比率 (予想値)

(%)

【連 結】

			(予想値) 平成16年9月末	(参考) 平成16年3月末
みずほ フィナンシャルグループ	国際統一基準	連結自己資本比率	11%台前半	11.35
		連結Tier1比率	5%台後半	5.75
みずほ銀行	国内基準	連結自己資本比率	9%台後半	9.91
		連結Tier1比率	5%台前半	5.37
	(参考) 国際統一基準	連結自己資本比率	10%台前半	10.46
		連結Tier1比率	5%台前半	5.32
みずほコーポレート銀行	国際統一基準	連結自己資本比率	13%程度	13.02
		連結Tier1比率	7%程度	6.63
みずほ信託銀行	国際統一基準	連結自己資本比率	12%台後半	12.76
		連結Tier1比率	6%台後半	6.63